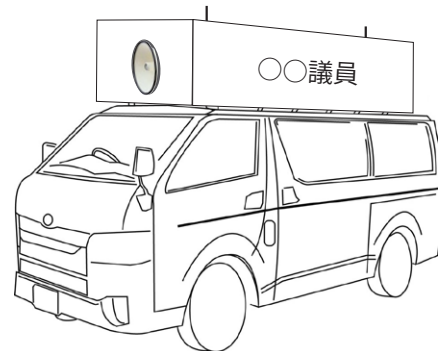


## election campaign car



選挙カーが故障したので修理して欲しい、と連絡があった時のお話です。

車の上には看板があり、その中に白く丸いスピーカーが前後に2つ埋め込まれていました。見たところ問題なさそうです。ちょうどこんな感じです。

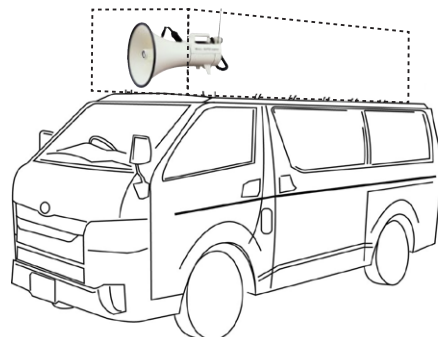


ワイヤレスマイクがあるのでテストしてみますと、やはり音が出ません。スピーカーにはUマークがあり、当社の製品のようなのですが、車載用のスピーカーとして見覚えがありません。

とりあえず、機材のチェックをしようと思い、車内を見ましたがアンプが見当たりません。もう一度スピーカーを見ると、アンテナみたいなものが看板の上に少し見えました。それで、スピーカーを点検しようと看板の中を見ると、ワイヤレスメガホンが前後に2台取り付けられていました。当時のワイヤレスメガホンは防滴形ではなかったので、雨が入り込んで鳴らなくなってしまったようでした。

ワイヤレスメガホンは、普段駅前などの演説で使っていたので、そのまま車の上に載せたそうです。ワイヤレスメガホンは電波の周波数を合わせると1本のワイヤレスマイクで2本同時に鳴るので、前後に載せたということでした。

ワイヤレスメガホンなので、乾電池を交換しないとイケないのですが、雨が降るまでは元気に鳴っていたそうです。メガホンの修理をお預かりして車載用の機材を購入して頂きました。





TWB-300

### 防滴スーパーワイヤレスメガホン

現在のワイヤレスメガホンは防滴形になっており、カーバッテリーでも動作するように外部電源コネクタがありますので、同じようなことができるかもしれません。

しかし、車には振動や走行中の風圧や気温の変化など、雨以外の過酷な条件があります。ワイヤレスメガホンは車に搭載する目的で設計されておりませんので、残念ながらこのような使い方はできません。

### 防滴スーパーワイヤレスメガホンのパワーアップ

ワイヤレスメガホンは受信チャンネルを同じにしておくことで、複数台を同時に鳴らすことができます。1台が定格30Wですので、2台で60W、3台で90W、4台で120Wの出力になります。選挙カーが入れないような狭い住宅街などでは複数のワイヤレスメガホンで放送すると大変便利です。ワイヤレスアンプでも同じ事ができますので、大きなパワーが必要な時、お試しください。

